広報あしや

昭和43年 3月5日 第220号

発行所 芦屋市精道町93 芦屋市役所 発行人 芦屋市長 編集 公聴広報課 印刷所 オール出版印刷KK 毎月1回5日発行 全世帯配布 昭和29年1月25日第3種郵便物認可（定価2円）

▷芦屋市民憲章◁

わたくしたち芦屋市民は

- ■文化の高い教養豊かなまちをきずきましょう
- ■自然の風物を愛し、まちを緑と花でつつみましょう
- ■青少年の夢と希望をすこやかに育てましょう
- ■健康で明るく幸福なまちをつくりましょう
- ■災害や公害のない清潔で安全なまちにしましょう

芦屋市の人口と面積

―2月1日推計人口―

人口総数	64,329	世帯数	17,173
男	30,977	面積	16.07㎢
女	33,352		

43年度予算案きまる

「充実から飛躍へ」を基本方針に

一般、特別など 総額三十九億円

基盤となる市の力を満たすためこれまで〝飛躍のための充実〟への努力を積み重ねた結果、いよいよ次のステップに進む足がかりが固まりました。そこで、新年度は主要施策を―①「芦屋教育」「芦屋市民文化」の確立、②市民生活の充実、③市街開発・整備の促進―の三つにまとめ、なおいっそう行政全般の充実をはかるとともに、新しい施策の計画・実施へ積極的に歩を進めていくべき時期に到達したといえます。

こうした〝充実から飛躍へ〟という基本方針のもとに編成をしました昭和四十三年度の予算案は、いうまでもなく三つの主要施策の線にそって検討し、まとめたものです。下の表でご覧のように各会計別の予算規模は、一般会計二十六億八千三百万円、特別会計四億九千九百万円、企業会計七億九千四百万円で、総額にして三十九億七千六百万円余となり、いまの年度の当初予算総額との比較では十億二百万円、三三・七%の増加です。では、それぞれの会計ごとにご説明していきましょう。

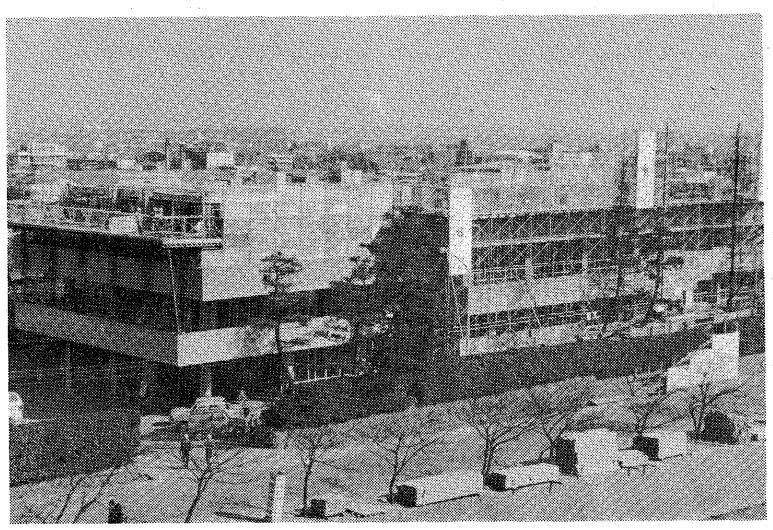
一般会計では、歳出の構成比が総務費二二・四%、衛生費一九%教育費一八・七%、土木費一七・五%などの順位になっています。これを、経費の性質からみたとき最も大きな増加率を示しているのは建設事業関係の投資的経費で、四十二年度当初より四十%もふやして、全部で八億四千六百万円を計上しています、また、特別会計への繰出金、公営企業への出資金や貸付金が年々ふえ、一般会計に大きな影響をおよぼしてきています。新年度は、これらを合わせて二億八千二百万円で七千六百万円ほどの増加ですが、企業会計、国民健康保険会計の財政は悪化し、公共料金などの引きあげもむずかしいときにありますので、一般会計にこれだけの予算を計上したものです。

一般会計の歳入の中心は、構成比で六三・二%を占める市税で、予算額やそのほかの計上見込額は下表にまとめたとおりです。しかし、予算編成の前提となる国の予算とか財政投融資計画の具体的事項が未確定ですから、確実に見込める収入でもって編成した結果、市税、諸収入（競馬収益金など）、使用料・手数料といった自己財源が八三%にあたる二十二億二千七百万円で、他は地方交付税、国県支出金、市債などの依存財源となっています。

次は特別会計です。これには、四十二年度に設けた公共用地取得費に加え、新年度は交通災害共済事業のために「交通災害共済事業」を新設しましたので、全部で六つの会計になります。財源はまちまちですが、北部土地区画整理事業費以外は一般会計からの繰入金または借入金を加えており、その額は、全特別会計の予算額四億九千九百万円の三一%にあたる約一億五千六百万円にのぼります。

企業会計では、病院が五階建の本館を増築する第二期整備事業、水道が奥山ダムをつくる第四期拡張事業と、いずれも大きい事業に着手しますから、病院事業費は三億六千六百万円、上水道事業費は四億二千七百万円で、両企業会計の予算額を四十二年度当初分と比較しますと、七四・二%の増加率になります。企業会計も窮迫した状況にありますので、いずれも一般会計から補助しています。

さて、このほぼまとまった新年度予算案の内容について、簡単なご説明をしてきましたが、なお地道に充実をはかるいっぽう、飛躍へ向かおうとする積極的な姿勢をお察しいただけたと思います。この予算案は、三月七日から開かれる第二回定例市議会で審議されることになっていますが、新予算によって実施に移していく事業のくわしい内容は、次号でお知らせする予定です。



▲三階を増築中の市民会館にこんどは大ホールを建設する計画です。

高層建築対策に専任主幹を発令

このほど、市の建設部に新しく「地域地区調査班」を設け、主幹〈専門課長〉を置きました。これは、最近の高層建築ラッシュに対処し、家屋、建物が、まちのそれぞれの地区にふさわしく秩序だって建てられるよう、将来まちの土地利用計画を研究し、建築物の高さの規制など、地域地区の指定を専門的に検討するための特設班です。

共通課題の解決へ

西宮 芦屋 都市行政協議会 発足

芦屋と神戸の都市行政協議会が昭和三十八年二月十三日に設置され、以来、共通問題の解決のために協議をし、両市の発展に役立っています。同じ趣旨で、今度は東隣りの西宮市との行政協議会がこのほど発足しました。

二月二十一日、西宮市民会館で初会合が開かれた協議会は、名称を「西宮・芦屋都市行政協議会」といって、両市の市長、助役、関係職員で構成されています。この日の協議会では、まず、目的と設置、組織、会議などを盛りこんだ規約をきめ、今後は、とりあげるテーマの内容や性質によって、主管者会議でじゅうぶん話し合ったものを協議会にはかって決定する場合と、協議会で方針のきまったものを主管者会に検討させる場合の両方を併用していくという運営方法も、申し合わせました。議題は、両市の海上と北部の境界線問題で、当面、これらについて連絡調整をはかり、解決していくことになりました。

順調なすべり出しをしたこの協議会では、これらの問題のほかに生活環境整備事業の共同推進もテーマにとりあげて、主管者会議を重ね、お互いの課題を円満に解決しながら両市の発展に役立てていこうとしています。

下水道の供用開始

四月から平田、公光、精道、松浜など九町で

四十二年度の下水道工事は、延長六千三百㍍の下水道管を埋設しました。一部の地域ではいまも工事を続けていますが、間もなく本年度分の埋設を終わりますと、その区域は、下水道法の規定により公共下水道供用開始の公示をし、関係図面や台帳を縦覧してから下水道の使用料を納めていただくことになります。四月から使用料を納めていただく区域は、本年度に下水道管を埋設した平田、公光、精道、宮塚、松浜、浜芦屋、小槌、春日、大東の各町の一部で、三月十六日から二十九日まで（土曜日の午後および日曜・祝日は除く）市役所三階の建設総務課で関係書類を見ていただきます。

使用料は、下水道施設が効果をじゅうぶんに発揮するよう、下水管のそうじや修繕、また伊勢町にある下水処理場を昼夜休みなく運転して排水するなどの経費の一部にあてるもので、下水道法と市の下水道条例に基づき、排水した汚水の量に応じて、水道使用料と同時に納めていただきます。一般家庭用では、一カ月の汚水排水量が十立方㍍までは四十円、それをこえる一立方㍍ごとに四円で、汚水の量は、使用された水道や井戸水の量で計算されます。料金は水道部が水道料金と一括して集金します。したがって、新しく供用を開始する区域は、第一期分（四、五月）の料金を六、七月に徴収します。使用料は、市が埋設した公共下水道を使用できる地域のどの家庭からも徴収しますから、家庭の排水設備を取りつけてなく、汚水を側溝に流されていても、供用を開始した区域内であれば使用料をいただくことになっています。

なお、排水設備取りつけの工事費を一時に支払うことが困難な方には、貸付金制度がありますからご利用ください。くわしいことは建設総務課または下水道課へ。

風声

豪雪だ、ライフル魔だ、地震だ…といやな二月だった▼どれも考えさせる問題だったが、中でも多数の犠牲者を出した湯河原での旅館の火災は文字どおり「対岸の火事」視してはなるまい▼三月七日は自治体消防発足二十周年に当たる。芦屋市および西部五町村による組合消防署が置かれたのは昭和二十三年、当時芦屋には署員がわずか十七人、ポンプ車は消防団を加えても旧型ばかりで六台という陣容だった▼それが今では、油火災もOKの化学消防車をいれて新鋭車八両、それに救急車一両、計九両が署と団に配置され、署員の数は五十人に達した▼ことし中に二十四㍍のはしご車も配備するので、ふえてきた高層建築に万一火災が起きても対処できるだろう▼署員、団員は消火をはじめ、救急、無線連絡、はてはレインジャー動作まで日に日に訓練を続け、事あるときに備えている▼とはいえ、市民にとっては消防署はヒマな方がしあわせである。そのためにはお互いひとりひとりが、火気の取り扱い、火元の確認、消火器材の点検、非常口…などに一度思いをめぐらせてみる必要がある▼ときも三月、一年中で空気が一番乾燥する季節であり、芦屋市が安全都市を宣言して六周年にも当たる。

●祝日には国旗を掲げよう

各会計別の予算案

（単位千円）

会計別		43年度	42年度 当初	42年度 現計
一般会計		2,682,600	2,097,000	2,327,482
特別会計	国民健康保険費	193,267	157,693	159,251
	下水道事業費	155,500	146,669	154,611
	北部土地区画整理事業費	96,550	110,483	112,829
	公共用地取得費	41,360	0	68,501
	交通災害共済事業	6,041	0	0
	物品調達費	6,500	6,500	6,500
	小計	499,218	421,345	501,692
企業会計	市立芦屋病院事業費	366,829	246,989	261,519
	上水道事業費	427,720	209,113	318,382
	小計	794,549	456,102	579,901
総計		3,976,367	2,974,447	3,409,075

一般会計予算案の内訳

（単位千円）

歳入 区分	予算額	歳出 区分	予算額
市税	1,695,363	議会費	67,005
娯楽利用税交付金	967	総務費	601,369
自動車取得税交付金	1	民生費	219,209
地方交付税	500	衛生費	509,052
交通安全対策特別交付金	1	労働費	88,129
分担金・負担金	7,505	農林水産業費	5,905
使用料・手数料	76,878	商工費	25,636
国庫支出金	186,077	土木費	470,013
県支出金	59,238	消防費	94,385
財産収入	16,388	教育費	502,406
寄附金	1,501	学校教育費	(319,077)
繰入金	141,000	社会教育費	(88,743)
繰越金	30,000	保健体育費	(48,440)
諸収入	258,681	教育総務費	(46,146)
市債	208,500	公債費	94,491
		予備費	5,000
合計	2,682,600	合計	2,682,600

史跡と緑をさぐるつどい

3月20日（祝）
10時～4時半

□コース　市役所（午前10時出発）～芦屋川畔～芦屋廃寺～**会下山遺跡**～**水車うす跡**～安時頌徳碑～芦有道路～**奥池**～奥山水仙郷～**ユネスコ会館**（昼食）～**芦屋神社**～市霊園～朝日ケ丘遺跡～**岩ケ平神社**～阿保親王塚～楠公戦跡碑～黄金塚～**市教材植物園**～**打出天神社**～松浜公園、ぬえ塚～市役所（午後4時30分帰着予定）
太字は下車見学

□参加資格　芦屋市民（主として社会人）定員は申し込み先着100人

□申し込み　はがきに住所、氏名、年令を書いて精道町93　芦屋市役所公聴広報課「市民のつどい」係へ。詳細、お問い合わせも同係へ。

□費　用　無料（昼食は各自ご用意ください）

主催　芦屋市民憲章推進委員会

改良と開発の二大事業

進む北部中部土地区画整理

十七年前の三月三日に、「芦屋国際文化住宅都市建設法」という法律が公布されました。これには、国際文化住宅都市を建設する都市計画、それにふさわしいいろいろな施設の計画などを実施するように定められていますが、今日まで積み重ねてきた都市建設には、もちろん、法の目的にそったものという大きな前提があるわけです。

そうした意味からも、年々、重点施策の一つにとりあげている都市の開発問題は、現在では山地の開発、中部土地区画整理、海面の埋立事業が中心となっています。このうち埋立事業は、これからが実施の段階となるわけですが、他の事業はすでに数年間継続してやってきており、この四十二年度中にも一歩前進をみせました。

道路整備を中心に

山ろく地帯九十万平方㍍の区域に新市街地を造成しようというのが、北部土地区画整理事業です。昭和三十七年度からこの事業を始めて、六ヵ年が経過していますから、すでに朝日ケ丘町一帯の様相は大きく変わってきています。本年度中は、ほとんど全部の工区にわたって道路をつくったり、主要幹線を舗装したりという、いわゆる道路整備が中心でしたが、おもなものでは、朝日ケ丘線道路の市民プール付近およそ六百㍍の舗装、それに、いま舗装工事中の芦屋天神から同幹線道路接点までの幅八㍍・延長約三百七十㍍と、芦屋病院から宮川線道路接点までの幅六㍍・延長約四百三十㍍ある一直線の道路などがあります。また、山ろく線道路のうち、まだできていなかった霊園ロータリーから芦屋病院うら付近は、前年度から幅を十一㍍に広げる工事をしていますが、三月末までで一車線分の約三㍍の拡幅を終わります。こうした区画整理事業やその他の土木建設事業関係は、本年度の場合、昨年の七月豪雨で主力をその復旧にあてねばなりませんでしたから、計画的な事業への影響は大きく、予定どおり工事が進まなかった部分もたくさんありました。災害の完全復旧工事そのものは昨年中に全部完了し、朝日ケ丘町の宮川上流の護岸工事も建設省の手でほぼ終わりに近づきました。これと平行して宮川の工事個所西側の道路は、いま整備中です。

北部土地区画整理事業をしている区域には、全事業計画地の三パーセントにあたる公園敷地があり大小の公園が数カ所にできることになっています。そのうち、市民プール東側の約五千平方㍍と岩園墓地あとの約一千六百平方㍍の二カ所で、三月末を目途に、階段や遊歩道をつけたり、石垣を組むなどの公園づくりを急いでいます。

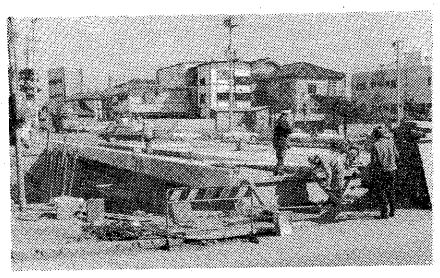
来月から始まる新しい年度には第三工区（霊園南側一帯）の残事業、第四工区（病院付近）で残りの宅地整地と朝日ケ丘線道路の未舗装個所などの街路の舗装をし、山ろく線道路の工事中部分を貫通させます。そして、第二工区（朝日ケ丘線道路から阪急電車路線まで）でも山手幹線道路関係の一部建物移転と街路・水路をつくる工事に着手するなど、多くの事業を予定しています。

公光橋月末に完成

昭和四十年度から五ヵ年計画で進めている中部土地区画整理事業は、阪神北側の平行道路〝鳴尾御影線〟のまだせまいままになっている部分を広くし、同時にその周辺を整備改善する事業です。工事区域は、川西町の一部と郵便局から本通りにいたる公光工区と、宮塚公園から阪神打出駅北側までの小槌工区とにわかれていて、これまでは公光工区での工事を進めてきました。まず、建物移転は芦屋郵便局以外ほとんど終えて、できるところから道路づくりに着手しています。

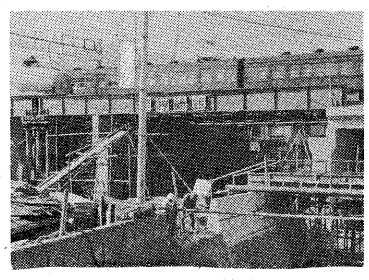
芦屋川にかかる公光橋は今月中にできあがります。この事業では、二つの工区分を合わせておよそ八百六十㍍の鳴尾御影線を、九㍍車道と両側三㍍ずつの歩道とに区分した十五㍍道路にする計画で、完成近い公光橋も歩車道を区分した十五㍍幅のスマートな永久橋となってお目見えします。

昭和四十三年度になりますと、公光工区の残りの建物移転と道路舗装までを完了し、小槌工区へ事業を移します。小槌工区には、鳴尾御影線が宮川線道路と交差する個所で立体交差をする工事が含まれていますので、その設計にもとりかかる計画です。



付近の風致も考慮して設計した阪神芦屋駅北側の公光橋は今月末ごろ装いを一新する。

国鉄の宮川ガード拡幅 完成は秋ごろ



電車や列車を走らせながらの制約の中で工事をする宮川ガード

れんが造りだったころの国鉄宮川ガードは、広い宮川線道路のネックとなっていて交通の難所でした。そこを、ガード幅十三・一㍍川幅部分六・七㍍と、旧ガードの二倍以上の広さにしようと、市、県、国鉄が経費を分担して改良工事を進めています。国鉄の現場工事は、くい打ちから始まり、続いて宮川をまたぐガード部分からコンクリート打ちをして、順次西へ進んできましたが、コンクリート打ちも全部終わった現在では、いよいよ本格的なけたかけ工事の準備をしています。同時に市や関係会社も、水道、下水、ガスの管などの地下埋設物の移設工事を進めています。

拡幅工事は、完成が当初の予定よりたいへん遅れています。その理由はくい打ちを開始したところ打ちこみ量が予定どおりいかず、途中で計画や工法の変更をせざるを得なかったのと、ダイヤに支障なく列車を走らせながら工事をするなどの多くの制約があるためとのことです。みなさんにはたいへんご迷惑ですが、いましばらくごしんぼうください。今月いっぱいで河川部分の工事は終わりますが、道路の舗装も含む全工事完成は秋になるそうです。

対談 人それぞれ

吉原治良さん　二科会会員・芦屋美術協会会長

「太陽と文化と幸福を」

万国博の催物プロデューサー　伊藤邦輔さん

吉原　万国博覧会のあなたの方の委員にも加えてもらっていながら、病気でしたのでお手伝いできずで…。

伊藤　ボクの担当する催物は大衆が相手ですから、どのあたりに線を引いて催物を考えていくべきかですが、お祭広場は進歩と調和というテーマゾーンの一つの設備なので、人間の集団でもって造形上の進歩と調和を表現したい。そういうわけで吉原先生のお力も貸していただいているわけですが、ともかくオリンピック以上の盛大なものにする意気でみですよ。

吉原　コンピューター芸術の話なども聞きましたが…、おもしろそうで楽しみです。ほかに美術展示委員も仰せつかっているけれど、お祭広場の横にできる七千平方㍍ほどの美術館は、一階を史的な展示でうずめ、二階に「現代の躍動」というテーマで第一線で活躍している前衛的なアーチストを招待する。そして、ひと月ほどの期間を与え、現場で制作をしてもらおうという企画を考えているようですな。

伊藤　ほう…。

吉原　史的部門を、原始の魂、宗教芸術、東西の交流、自由への道、の四つにわけるのと、最後にいまお話した構想とがあって、ぼくはこのうち「現代の躍動」部門を担当します。従来、彫刻のシンボジュウムと称して、たとえば石を素材に彫刻をつくらせることはありましたがね。しかし、人間を集めて制作させるという構想はどんなことになるか見当もつかんが、とても楽しみにしています。

伊藤　それぞれ名案をねっておられますな。ボクは、お祭広場は「動く絵」ということで一つの強烈な色彩と動きのあるものにして、それに合わせていろいろ催物をしたいと思っています。

吉原　そうでないと、どうしても古めかしくなるでしょうね。

伊藤　アイディアというものは、やはり経験と知識、それに集中的な熱意があって実現できる、そういうものでなくてはなりませんが、企画というものは考えすぎると萎縮するものですから、ボクはいまの時点でそうなってはいけないと思いましてね、ムチャクチャいってますよ（笑）

吉原　日本で開く催しだから、いずれにしても日本そして東洋を芯にして考えていく方針らしいが、これは当然でしょうな。身近かな話が、芦屋に美術館をつくるようにとぼくらが市当局に働きかけている運動もね…。ぼくのいう美術館はモダンアートミュージアムでしてこれは日本にも少ないし、現代生活に結びついた美術運動ということで市民の生活と密接な関係があるわけだ。この運動などすいぶん古いんですがね、市や一般の方々が考えておられる美術館とは違うようなのでなかなかむずかしい…。

伊藤　芦屋へくれば人間の気持が自然に文化的な気分に浸れるというような、だから、モダンアート美術館にしても壮大なピラミッドのような形のもので日本に一つしかない、そういう施設がほしいですな。文化住宅都市芦屋を標ぼうするならそのくらいのものをつくらないと…。ただ住宅都市ということではあまりに安易ですけどね。

吉原　やろうと思えば、やれないことはありますまい。

伊藤　美術館にしても、芦屋に先生がおられる限り、モダンアートミュージアムでもいいと思います。それが、国内でも諸外国でもとりあげられるということになれば楽しいですね。

吉原　香川県が、一流の建築家に県庁舎の設計を依頼してそれが有名になったものだから、あと、つぎつぎに建った建物もそうなっていったのですな。高松へ建物を見学に行こうかという具合ですよ。

伊藤　芦屋も、そういう意味の近代化を進めてもらいたいですね。阪神間同じような色彩の住宅都市ばかり並んでもおもしろくない。一つくらいユニークなまちがあってもいいのではなかろうかと思います。美術館でも何でもポイントさえつくれば、それにしたがっていろいろできてきますよ。住宅エリートというものを考えるなら、住宅群にしても世界の文献にのるようなものをつくってこそ、芦屋の発展があるのではないでしょうか。

吉原　別荘地から発展してきた芦屋だが、旧市街地の住宅は建て替わっていく時期にきたようですな。これらが質のいい、センスのいいものに移り変わっていけばいいと思いますね。高いビルが建つということも実際問題としてあり得ることだけれど、規則でだれかが防いでくれるといいと思う。むずかしいことはよくわからんが…。

伊藤　そこが住宅都市としてのキーポイントじゃないですかな。それに質のいいというのはだいじなことですが住民の経済条件などからいえば、個人ではそういう理想的なものはなかなか建てにくい。だから、この点について、関係者が住宅政策にもビジョンを持ち太陽と文化と幸福にあふれたまちづくりに当たってもらえないものか、ということですね。

第三回目の本欄にご登場いただいた吉原さんは公光町、伊藤さんは六麓荘町にお住まいです。

伊藤邦輔さん（左）と吉原治良さん（右）＝市役所で

緑と花の譜

緑化運動　ことしも「緑でつつもう、明るい日本」をスローガンに、二月から四月二十日まで全国で緑化運動が行なわれています。緑を誇る芦屋のまちにも、このところ宅地造成の波がおしよせてきています。なにぶん、くわやスコップを持ったことのない婦人ばかり。そして、くわやスコップなどの用具もなければ、種も苗もない、おまけにかける水もない場所です。この花朗会は、子育てを終え第三の人生にはいった婦人同士が花に親しむことを目的にした楽しい集いです。市民憲章にある「緑と花のまちづくり」のために、荒れた土地を花壇にしようと市民会館の北二百㍍の松の木のある傾斜地をお借りして「花朗会花壇」をはじめています。

なにぶん、くわやスコップを持ったことのない婦人ばかり。そして、くわやスコップなどの用具もなければ、種も苗もない、おまけにかける水もない場所です。このようないないずくしのわたくしたちが、石をのけ、土を耕し、砂止めや垣をつくり、植込みもして、春夏秋冬四季おりおりの花をいっぱい咲かせて市民のみなさんにみていただき、また、まちの子供たちのために、いも、なんきん、へちまなどの学習園もつくってあげたいなどという、勇ましい仲間です。夢は美しく、大きく、すばらしいのですが、どこまで息が続くでしょうかねと、みんなで大笑いをしています。同好のかたがたのご参加をお待ちいたしております。ぜひお訪ねください。

室崎　たか（花朗会世話人　西芦屋町、主婦）

善意銀行

一月二十日から二月十九日までの取り扱い分。敬称略。

預託【物品口座】市内の方に衣類七十点、友野宏子▽同かけぶとん一枚、近平岩雄▽同衣類二十七点、浜崎美津子▽同衣類三十点、猿丸笑子▽同衣類二十五点、松原君子▽同日用品十五点、芦有開発▽同衣類六点、中山次郎▽身障者の方へ車椅子一台、山口正雄▽三田谷治療教育院へ石油ストーブ一台、永井千枝子▽同ベッド一台、岡本良之佑▽いこいの家、ホームヘルパーのために洗濯器一台、久保恒夫▽カリエス障害の方に衣類三十四点、山岸稔【金銭口座】国保の出産祝金給付金を社会福祉のために四千円、武田安史▽病気全快内祝いを社会福祉協議会へ五万円、増田稲三郎▽老人福祉のために五千円、林芳子▽同亡父の満中陰志供養として一万円、山本良之助▽児童福祉のために五百円、市内一主婦▽打出保育所児童のために五百一円、一市民

ご寄贈　社会福祉のために、市社会福祉協議会へ。敬称略。

▽五百円…茶屋之町、一主婦▽一万円…某。

所得税　市県民税　個人事業税

申告はおすみですか　3月15日まで　芦屋税務署で受付中

■固定資産課税台帳縦覧もお忘れなく■

市役所1階の税務課固定資産税係で3月21日まで

（新たに課税台帳に登録された評価額について納得がいかないときは4月1日までに固定資産評価審査委員会へ審査の申し出を）

〝花と緑のある楽しい生活を〟

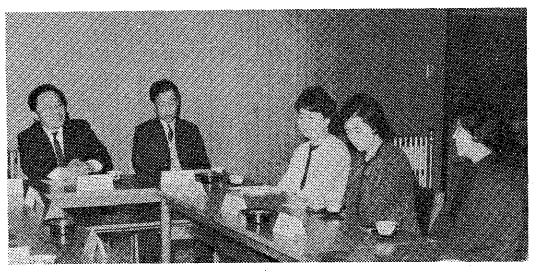
たねの銀行

- 春まきの「草花のたね」1人3袋を無料でお渡しします
- 育てた花が咲いたらたねを採って「たねの銀行」にお預け入れください。（たねの採れなかった方は結構です）
- 開店　3月15日～5月15日
  本　店　芦屋市役所（1階）公聴広報課
  支　店　打出、竹園、翠ケ丘の各集会所
- たねの種類　サルビヤ、コリニス、金蓮花など20種
- 主催　芦屋市民憲章推進委員会（緑と花の専門部会）

子供たちのしあわせを願い
目ざすは明日のPTA
親と先生の全員参加で

＝PTA座談会＝

芦屋のPTAが幾多の変遷を経ながらもあくまで自主性をつらぬいて、芦屋の教育の中で果たしてきた役割はきわめて高く評価されています。ひとり立ちしたPTA—これがPTAの理想の姿であるわけですが、いま申しました変遷ということばは、芦屋のPTAがこうなるまでの姿の移り変わりを意味しています。そのPTAの今後に待つ課題としては、父兄と先生とが平等の立場に立つという横の関係、これに対し幼稚園から高等学校までのPTA同志のたてのつながり、そして父親のPTAへの参加などが、関係者の話し合いの中からうかがわれました。



出席者＝本吉貫一さん（連合PTA会長）牧野博先生（宮川小校長）赤井先生（岩園小）
徳永夕喜子さん（精中PTA）
武内豊子さん（山手中PTA）
山崎延子さん（精道小PTA）
名取碓子さん（宮川小PTA）
山田礼子さん（山手小PTA）
浅井　民さん（岩園小PTA）
大江教委社会教育統括班主幹

芦屋のPTA みごとに脱皮

会長　きょうは、寄付団体などといわれながらも、本来の活動へみごとに脱皮した芦屋PTAの現況、問題点、将来の展望などを遠慮なくお話し合いをしていただきたいと思います。

牧野　芦屋のPTAが、本質的な方向に進み出したのはうれしいですね。いま「教育の正常化」ということがやかましくいわれていますが、その精神を子供を中心とした先生と親のつながりに加味していただきたいものです。

会長　少し各校PTAの活動のようすを話してくださいませんか。

山田　山小では、「子供にやる気をおこさすには」というテーマで、いろんな角度から、講習、対話、実践と事業を進めてかなりの成果をおさめてきました。

名取　宮小では校外指導を重点的にとりあげてきました。

浅井　岩小もそうです。たとえば子供に危険な場所を発見しますと地主、工事主に直接交渉をし効果をあげました。

もっと高めた い会員意識

会長　かわいい子供のためのPTA活動ですが、個々の会員の意識はどうでしょう。

武内　中学生は小学生と違い、「手を取って教える」というわけにいかず、ともすれば活動がしめりがち。なんだか役員だけが動いている感じです。でも弟の小学校のPTAが活発に動いているのですから、兄である中学校は負けていられません。

徳永　まず「人を集める」ことが先決ですね。

山崎　それはPTA全部の問題ですね。いまようやく本質的な活動にはいってきた過渡期。一般のおかあさんがたは、やはり前の後援会的な見かたをしていられるのではないでしょうか。

山田　そう。いまのPTA活動は残念ながら役員中心に動いている感じです。おかあさんがたは内部のしくみや活動をあまりごぞんじないのじゃないかしら。

会長　芦屋の場合、母親にも教養があり、社会的に活動しようという気持が高いはず。それにはPTA活動がもっとも適当でしょうに…。

名取　いまのPTA活動をもっとおかあさんに知ってもらう活動がまずだいじ。つぎに、活動の内容をもっと魅力あるものにすることではないでしょうか。

山崎　うまく表現できませんが子供を中心とした「大きな目標」をたて、おかあさんたちに目的意識をしっかり身につけてもらわなくてはと思います。

あなたもわたし も一度は役員に

会長　つぎは役員の問題について。役員の選出には、PTAの宿命的な悩みがあるようですね。

武内　役員になりたくない人でいっぱい（笑い）。

浅井　わたくしが、はじめて役員になり、その体験を通してこれは重要な仕事だと思いました。これは、口でいうより体験しなくてはわかりません。そういう意味から、どのおかあさんも六年間に一度は役員になっていただきたいものと思います。

徳永　芦屋はよそと違って任期が短かいそうですね。マンネリ化を防ぐし、政治色が芽生える間もないし、いいんですが、選出となるとたいへんですよね。

武内　役員になるという自覚、PTA活動のけん引車として、おかあさんたちを引っぱっていくぐらいの気がまえがいります。漫然とした"たらいまわし"では駄目です。

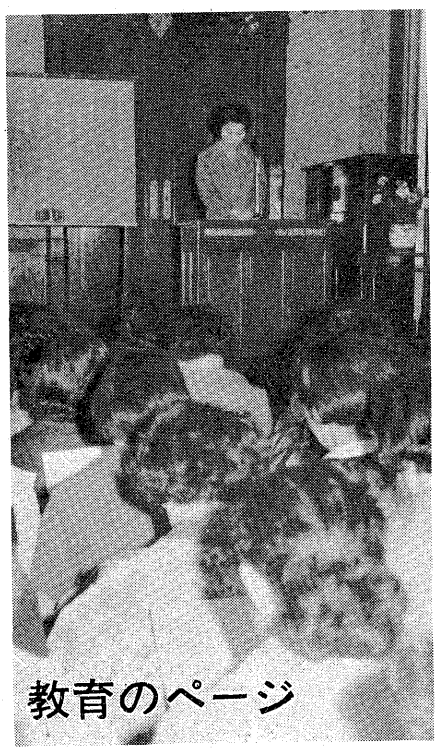
山田　わたくしのほうでは、くじ引きで選出したことがあります。やはりいけませんでした。

名取　役員選出は事前の話し合いがたいせつですね。

牧野　岩園は、一クラスから八人も役員を選ぶのですか。

浅井　ええ、八人の評議員を出し、その中の三人に常任幹事として活躍していただいています。

赤井　岩園のこの方法は、組織の層が厚くなり、運営上はステップがふえたが、いろんな企画・事業が慎重にねられる利点、また、クラスの中での意見が活発になりそれが3人の常任幹事というパイプにつながっています。



教育のページ

PTAの本質化をめざして学習活動も活発に（2月14日のPTA指導者研修会から）

父母と先生の 謙虚な話し合い

会長　父母と先生とがお互いに謙虚な気持で教育の問題を話し合うのがPTAでしょう。先生がたとの関係はうまくいってますか。

徳永　いつも役員会に出席されるのは校長先生か教頭先生だけ。先生がたもどしどし出席して、話し合いの仲間になっていただきたいと思います。

武内　PTAの中の先生、学校教育の場の先生、その区別はわたくしたちもちゃんとわきまえる必要がありましょうね。

赤井　はじめは先生のほうが熟心でしたよ。いまも熟心ですが（笑い）PTA発足当時は全部先生が引き受けて、おかあさんがたは自分らの会でありながらお客様でした。その後いろいろな試練を受けられて、いまではまったく自主的に運営されるようになった。これはうれしいことです。わたくしたちもほんとうは出席したいのですが、何かと雑務があり過ぎます。今後はくりあわせて出席します。

パパにも出て きてほしい

会長　PTAは父親ぬきのMTA（笑い）だといわれています。これも今後の課題になるでしょうが、現状はどうなんです。

山田　この間の講習会で講師が「父親は市民ではなく流民のようだ」といわれたけれど、これはちょっとひどい。でも父親の無関心ぶりは定評があります。

山崎　わたくしは、おとうさん会議をもっと開いていただき、その会議を通じて、父親がPTAにもっと積極性をもつようにお願いしたい。

名取　父親は母親がいわなければ、学校のことも、PTAのこともなんにもわからない。でも、男のかたは女と違って話しが早いですね。

会長　PTAとしては、パパの無関心という罪をおかあさんたちの手で開いていただく必要がありそうですね。

教育ママは もう古い

会長　それでは最後に両先生からこれからの芦屋PTA、今後の展望をお話しいただきましょうか。

牧野　これからのPTAは、やはり子供をはさんで、先生とおかあさんが中心になり、どっしりと大地に根をはった仕事をしていただきたい。単なる教育ママでは駄目です。PTA活動を一人一役で分担されることも、責任感を育てる意味ではひとつの方法だろうと思います。

大江　芦屋のPTAが過去に果してきた社会的役割をよく考えてみますと、学校教育とくに施設面に力を注いできたことを別にして、おかあさんがたの社会的視野を大きく広げた、また、子供を通じて地域社会の人々がお互いに交流した点で功績が顕著です。あすのPTAは、この二点を軸として積極的に取り組んで行かねばなりません。そのためには、横糸と縦糸の連係がたいせつです。親と先生の善意の間柄をよりいっそう強化することで横の態勢を整え、幼・小・中・高のPTAの縦糸を固く結びつけることによって、先輩と後輩、兄と弟のような楽しい、よい傾向が生まれてくるのではないでしょうか。

芦屋市奨学金 受給者募集

市教育委員会では、昭和四十三年度の芦屋市奨学金の受給者を次のとおり募集します。

資格　①芦屋市民で、身体強健、学業優良、志操堅固な学生、生徒で経済的理由で修学が困難な人 ②ことし大学、高等専門学校、高等学校に入学する人 ③他の奨学金の支給、貸与を受けていない人（大学入学者には適用しないことがあります）

募集人員と給付額　大学生五名 年額三万六千円、高校生五名 年額一万八千円

受付　三月十一日から三月三十一日まで市教委指導室で（毎日午前九時から午後四時まで。ただし土曜の午後と日曜、祝日は除く）

出願手続きの用紙などくわしくは市教委指導室（電話②二二二一）へ。

青少年団体 指導者講習会

とき　三月三十日午前十時—三十一日午後四時

ところ　芦屋ユースホステル

対象　十五才以上の市民か市内在学、在勤の青少年団体役員、リーダー

参加費　四百五十円（食事代）

定員　五十人

講習内容「地図と天気図の見方」…兵庫県山岳連盟副会長　前田浩、ゲーム・ソング…YMCA西神戸青少年センター館長　宮林茂晴、講演…庭球女子選手権保持者沢松順子　その他

申し込み　住所、氏名、年令、学校か勤務先、所属団体を書いて、芦屋市川西町九十二　青少年センターへ。

市民ハイキング

とき　3月10日(日)雨のとき17日

集合　午前8時30分阪急芦屋川駅

コース　阪急六甲—篠原本町橋—長峰山—杣谷峠—新穂高—桜谷—摩耶山—天狗道—地蔵谷—市ケ原—布引（現地解散）

行程　12キロ、一般向

会費　大人70円、小人50円、帰路は各自負担です。

携帯品　昼食、水筒、雨具

はきものは登山ぐつか運動ぐつのこと（市教委、芦屋登山会主催）

図書館だより

巡回自動車 文庫へどうぞ

図書館へおいでいただけない人たちにも気軽にご利用願えるようにと始めた巡回自動車文庫も、今では毎日五十グループ、約二千人の人々にご利用いただいています。

ご利用は近所のかたがたでグループ（十五人以内）を作り、世話役一人をきめて、図書館へ申し込んでいただけば、ご近所に伺います。詳細は市立図書館（電話②五九七八）へ。

また、購入図書の希望もお聞きいたします。

自動車文庫　今月の新着書○獅子文六　父の乳○福永武彦　海市○谷崎潤一郎　雪後庵夜話○湯川秀樹　思想と対話○戸川幸夫　乃木希典○大城立裕　小説琉球処分○寺尾善雄　中国伝来物語○鈴木一郎　呪いの大陸○芝木好子　染彩○桑田忠親　古田織部○福田和彦　枯山水の庭○読売新聞社編　昭和史の天皇○井上光晴　階級○N・コールダー　20年後の世界○肥後和男　日本の神話○加瀬俊一　歴史の傷痕○山本亨介　将棋文化史○真下五一　西陣○小泉輝三朗　明治の犯科帳○大門一樹　物価の百年○唐沢富太郎　明治百年の教育○吉田健一　落日抄○陳舜臣　阿片戦争○E・W・クラーク　日本滞在記○富田常雄　実説坂本竜馬○大仏次郎　道化師○司馬遼太郎　殉死

仲よく楽しく

ひまわり学級生募集

みんなで身近かなことを学びながら、親ぼくを深めていこうという、市内のお手伝いさんの集まりです。ぜひ、あなたも参加してください。

対象　市内に住むか勤務しているお手伝いさん

とき　毎月第二、第四月曜日の午後一時三十分—四時三十分

ところ　おもに公民館ほか

内容　一般教育、野外活動、体育、レクリエーションなど

費用　不要

申し込み、お問い合わせは市立公民館（電話②五三三六）へ。

点訳奉仕の勉強会

▽三月七日（木）主として経験ある方を対象に、広報あしやの点訳奉仕を勉強▽十九日（火）初心者に点訳実技を指導。

いずれも午前十時—十二時に図書館で。参加費は無料、器材は貸与。指導は大野加久二先生。

校園短信

【市芦高】食堂・クラブ室完成記念校内美術・書道等作品展四月八日～十八日まで

【精道中】就職者激励会三月六日 精中二十周年記念式七日 除幕式・卒業生送別会十三日 新一年生招集二十六日

【山手中】一・二年学年末考査三月八日～十一日まで 就職者激励会十一日 生徒会送別会十三日 校外学習十九日 新一年生招集二十九日

【精道小】小遠足三月十五日 送別映画会十六日

【宮川小】卒業生を送る週間三月八日～十四日まで 人形劇観覧八日 たんれん遠足十一日 学年末低学年保護者懇談会十三日 同上高学年十四日 自転車点検十五日

【山手小】新一年保護者会三月七日 学年末低学年保護者懇談会十四日 同上高学年十五日 校外児童会二十二日

【岩園小】新一年生父兄会三月十一日 小遠足十二日 六年生を送る会十三日 期末懇談会十四日～十五日まで お別れ会十八日

【精道幼】新入園児歓迎会三月八日 誕生会九日 体重測定十一日 遠足十二日 お別れ会十五日

【宮川幼】遠足三月五日 参観日六日 身体測定七日 お別れ会十八日

【山手幼】新入園児保護者会三月六日 親子遠足八日 お別れ会十五日

【岩園幼】誕生会三月六日 新入園児観迎会八日 体重測定十二日 遠足十三日 お別れ会十五日

【小槌幼】参観日三月五日 役員会六日 入園前保護者会七日 遠足八日 誕生会十一日 お別れ会十五日

【各校園の卒業式】中学校三月十五日 小学校二十三日 幼稚園十九日

【修業式】市芦高三月二十三日 小中学校二十五日

婦人学級・婦人グループへのおさそい

■**地区婦人学級**…4年間の継続的な学習によって、よりしあわせな生活をするため。新しく希望者を募集しています。

■**家庭教育グループ**…学校教育は先生に、家庭教育はおかあさんの役目です。何人でも結構ですグループをつくって勉強しましょう。

■**第3の人生、母の会**…子供を育て終えてほっとされているおかあさん、今後の人生を楽しくするこの会にぜひご入会ください。

公民館はみなさんのグループづくりに役立っています

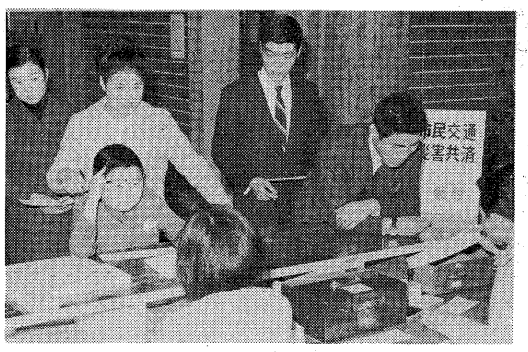
市民交通災害共済

加入者5,000人突破，あなたもぜひ

ひとり一年三百六十円で死亡時五十万円の共済見舞金がもらえる「交通災害共済」制度は、市民の間に好評で、二月中にすでに五千人近い加入申込がありました。共済の発効が四月一日からということで、まだ申し込まれてない方も、三月十一日からは受付窓口を増設しますから、お早く申し込みにおこしください。

加入受付 11日から十ヵ所で

まだの方は混雑せぬうちに



加入第一号は白木みのるさん

自動車に限らず、電車、汽車から自転車まで、およそ交通事故と名のつくもの（船舶、航空機は含みません）で死んだり、十日間以上のけがを負ったりした場合、それが日本国内で起きたものなら、市民が出し合った掛金の中から共済見舞金を贈って救済しようというのが、この「市民交通災害共済」の制度です。したがって、見舞金は他の保険とは関係なく別個にもらえ、事故を起こして死傷した運転者にも、酔っぱらい運転、無免許運転などの場合を除いて見舞金が支払われます。

掛金は老幼を問わず一人一年分（四月一日から来年三月末まで）三百六十円で、見舞金の額は別表のとおりです。

お申しこみの方法は簡単です。ハンコもいりません。芦屋市に住民登録をしてある方でさえあれば窓口にある申込書に〈氏名・年令・続柄・住所・電話番号〉を書きこみ、一人当て三百六十円の加入金をそえて出すだけです。すぐに会員証（領収書）をお渡しします。

受付窓口は三月十一日以後、市役所公聴広報課のほかに、期間を区切り、右図のとおり増設することにしました。お買物やお出かけのついでにぜひお申しこみください。遅くなるほど混雑しますからお早い目に。

窓口開設の日程

開設時間　午前10時～午後3時半

（　の日は休み）

	3月	4月以降
青少年センター	11～15	
西山町安楽寺	16～18	
打出駅北ボックス	19～20	
大原町生協マーケット	21～23	
岩園小北側	24～26	
翠ケ丘集会所	27～28	
打出集会所	29～31	
竹園集会所		
市役所（公聴広報課）		
市民会館		

見舞金の請求も簡単で、原則としてすぐお払いする方針です。その手続きについては、申しこまれた方にさしあげるシオリに書いておきました。

町内によって加入のお世話も

なお、市内十数町で、町内会や老人会などが、共済への加入申しこみのお世話をされています。町内からご勧誘のあるところでは、その方をご利用なさると窓口へ行く手間がはぶけます。

交通災害共済見舞金

等級	死傷災害の程度	金額
1級	死亡した場合	500,000円
2級	6カ月以上の治療を要する傷害を受けた場合	100,000円
3級	3カ月以上　〃	50,000円
4級	1カ月以上　〃	20,000円
5級	10日以上　〃	5,000円

4月から 通学児と歩行者の保護に

「交通指導員」街頭へ

交通地獄の中で、被害者になるのはたいてい歩行者です。その中には幼児や子供もいます。そうした歩行者を保護誘導し、あるときは指導する役目をになって、芦屋市にも安全都市推進協議会職員の「交通指導員」四人が、訓練を受け終わって四月から街頭に立ちます。

男女各二名ずつの交通指導員は二月に採用され、その後、任務遂行に必要な実技や法規の勉強を積んできましたが、まもなくできる制服に身をかため、四月から、朝と下校時には通学通園児の保護誘導に、昼間は一般歩行者のための交通整理のため、市内の要所に立番するわけです。

彼らの任務は街頭立番だけと限らず、恒例の交通安全運動には先頭に立って活躍し、また、学校や幼稚園で開く「交通安全教室」では講師役をつとめます。そのために事故統計やその分析、さらに安全都市推進のための諸業務…と、一人何役ものしごとが彼らにあります。

こうして、交通指導員はまもなく街頭に出ますが、市民のみなさんは、彼らの誘導に協力し、交通事故の絶滅、安全都市の実現にお力ぞえください。

先月の市内 交通事故

2月1日～29日

事故	60件
死者	0人
負傷者	28人

1月から累計　事故 130件　死者 1人　負傷 79人

市役所へのお問い合わせは2局―2121番へ

市税、国保料はおすみですか

四十二年分の国民健康保険料、市税の納期は全部すぎました。お忘れの分がありましたら、市役所内の三和銀行か、お近くの取り扱い銀行へ月末までにお納めください。

打出徴収ボックス（阪神打出駅北側）は三月二十八日、二十九日の午前九時―午後三時に開設して市税その他の納付を受け付けます。

◆国民健康保険と職場の健康保険との二重加入はできません。国民健康保険の資格ができたときや資格のなくなったとき、住所や家族に異動があったときは、十四日以内に必ず市役所の市民課か保険年金課へ届け出てください。

水道料金の集金人を募集

市水道部では、四月から水道料金等を委託集金人制度にします。そこで、水道料金を集める事務を受託される方を募集しています。

応募資格　四月一日現在満六十五才未満で、芦屋市内および近隣都市に居住する身体強健で集金事務に堪えられる男女

募集人員　三名

採用方法　集金事務委託契約申込書を書類審査のうえ、一般常識などについて面接決定する。

委託手数料　月額三万五千円～四万円程度（ただし、件数および収金率により増減がある）

申込み受付　三月十五日まで

申込み用紙　詳細については市水道部総務課業務係へ。

届出が、二度手間にならぬよう

転入、転出、入学、結婚などで市役所市民課の窓口へのご用が一番多い季節です。届け出が二度手間にならぬよう、必要なものをそろえてからお越しください。どんな場合でも、はんこはお忘れにならぬようご注意を。

転入届　転入して十四日以内に必要なもの①世帯主か本人のはんこ②転出証明書③お米の通帳④国民健康保険証、国民年金手帳（加入世帯のみ）

転出届　転出先の住所が書けること。

必要なもの①世帯主か本人のはんこ②お米の通帳③国民健康保険証、国民年金手帳（加入世帯のみ）

婚姻届　他の市町村から転入される場合は転出証明書がいる。

必要なもの①婚姻届（夫または妻になる人の本籍地へ出すときは二通、そのほかのところに出すときは三通）②夫と妻（旧姓）のはんこ③お米の通帳④戸籍抄本（他の市町村に本籍がある人は二通）⑤国民健康保険証、国民年金手帳（加入している人のみ）

官公署メモ

保健所から

三月の育児教室　▽十二日　生後四―六ヵ月の赤ちゃんの育児法と離乳初期食▽十九日　生後七―十ヵ月の赤ちゃんの健康法と離乳中期食を、それぞれ保健婦、栄養士が指導します。時間はいずれも午後一時半―三時半。会場は芦屋保健所。

ツ反とBCG　ツベルクリン反応検査とBCG予防接種を芦屋保健所で行ないます。▽ツ反検査　三月十九日午前九時―十一時▽BCG接種　三月二十一日午前九時―十一時。

市民福祉年金の申請まだの方に

市民福祉年金＝身体障害者（児）年金、精神薄弱者（児）年金、母子年金＝の四十二年度分の最後の受け付けを三月十五日まで市福祉事務所社会係で行なっています。まだ申請されてない方は、はんこをもって、いますぐ市福祉事務所へおこしください。

母子家庭児の卒業お祝い会

三月十日午前十時から市民会館で、母子家庭、父母のない家庭のお子さんで、今春入学、卒業、就職される方たちのお祝い会を開きます。市内の市立学校卒業以外の該当者は調査できませんので、市福祉事務所社会係へご連絡ください。詳細、問い合わせも同係へ。

市民会館 実習室四、五月使用止め

市民会館では、いま増改築工事をしています。このため、料理と染色の二実習室が、四月一日から五月末までご利用いただけなくなりますので、ご了承ください。なお、他の集会室はご別用いただいておりますが、工事中はなにかとご迷惑、ご不便をおかけしますがよろしくご協力くださいますようお願い申しあげます。

消費生活講演会

市商工産業課では、よりよい消費生活を送っていただこうと、奥様方に役立つ講演会を開きます。入場は無料です。ぜひご参加ください。

とき　三月十三日　午後一時から三時三十分まで

ところ　仏教会館

講演内容と講師　「幼児の知恵と食生活」県立精神衛生センター北岡修先生「家計簿と物のねだん」神戸商科大学　伊賀隆教授

【消費者モニター募集】実際に買物をなさっている方の生の声をお聞きするため、二十名のモニターを募集します。

資格は二十才以上の主婦で、市内に住み、市内の商店、市場で買物をされる方（今までに市消費生活モニターをされた方は除く）期間は四月―九月と十月―三月で、しごとは、日常の買物その他苦情についての通信、ためし買い、座談会、見学会への出席などです。

申し込みは、はがきに住所、氏名、年令、職業、家族構成、おもに買物をするところを書いて、三月十五日までに、精道町93　市商工産業課消費者行政担当へお送りください。お問い合わせも同課へ。

犬の登録と注射

ことし第一回目の畜犬登録と狂犬病の予防注射を次の日程で行ないます。生後三カ月以上なら同じ犬でも登録を毎年一回、狂犬病の予防注射を春と秋の二回受けなければなりませんから、必ずどこかで受けてください。

【料金】登録料三百円、注射料二百円、注射済票交付料六十円

4月	前10時～正午	後1時～4時
2日	芦屋園	北神
3日	岩園	南戸
4日	阿保	前西
5日	三条	北西
6日	山手	岡西
8日	市民	修道
9日	宮川	先生
10日	芦屋	生
11日	大東	家計
12日	元公園	簿と物
13日	松ノ内	のねだん
15日	打出	山王
	高校	停車場
	女子	校前
	駐在所	塚社
	王塚	神社
	田邸	稚園
	園	公園
	南園	番所
	井稚	転車
	幼稚	前邸
	グラ	自転
	小学	天神
	会館	芦屋
	公園	中内
	番所	公園
	交番	育園
	内保	所

放し飼いに罰則

兵庫県では放し飼いや捨て犬をなくすため、飼い犬条例の改正を検討中で、これによりますと、捨て犬、放し飼いなどには罰則を適用する方針です。また、医薬品による野犬の一掃も考えています。

犬を飼っておられるお宅は、ぜひつないでおき、散歩のさいは必ずくさりか綱をつけてください。

バスで預血に行こう

市主催で第四回採血を三月二十三日（土）に行ないます。当日、午後一時に市役所前からバスで神戸の緑十字へ行きます。時間におくれないようお集まりください。

これは、芦屋市民同志が不測の血液需要にこたえられるようにしようという、預血制度の第四回目の採血です。自分や家族に必要が生じたときのためにも、ぜひ預血しておきましょう。

資格は十六才以上六十才未満の市民。申し込み、詳細は市衛生総務課へ。

休日の日直医師

▽三月十日　石割医院（小児科）松ノ内町②二九一三▽十七日　中村医院（眼科）精道町③〇四六八▽二十日　石川医院（外科）楠町②六〇五〇▽二十四　林医院（産婦人科）松ノ内町②三〇六〇▽三十一日　谷村医院（皮フ科）大原町②五六一七▽四月七日　丸尾医院（眼科）大桝町②四三四六▽十四日　井田医院（内科）茶屋之町②三八六一

日直医師のお問い合わせは市役所②二一二一、保健所③〇七〇七消防署②四六五〇、医師会館②〇一六六へどうぞ。

市霊園 車の乗り入れ制限

市霊園では、彼岸の霊園内の混雑を緩和し、墓参者の安全を図るため、三月十七日の日曜日と二十日の祝日は、自動車の霊園内乗り入れを禁止します。

お年寄りの方、小さいお子さん連れの方、足の不自由な方等は、できるだけ右記の日以外に墓参してください。

防火管理者講習会

▽とき　三月二十六日と二十七日（両日とも午前九時―午後四時半）

▽ところ　芦屋市消防署

▽受講料　五百円

▽申込み受付　三月十日―二十日

申込用紙、詳細は芦屋市消防署予防係（電話②四六五〇）へ。

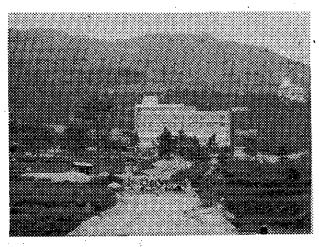
史跡伝説めぐり

⑬朝日ケ丘遺跡

芦屋病院の南に通じている新しい道路がまだ工事中だった昭和三十九年二月、ひとりの高校生が、雨で黄土のくずれたその現場の土層中から茶褐色で縄文を付した土器のかけらを見つけた。それは、日本の新石器時代、縄文時代前期の遺物で、芦屋市の歴史が約六千年前にさかのぼることを実証した貴重な発見であった。その後の発掘調査で、縄文時代前期様式を伝える条痕文・爪形文・刺突文などの土器片多数と、安山岩やサヌカイトなどでつくった石矢じりが百数十本、石おの、皮はぎなどの石器も発見された。

芦屋に住んでいた石器時代人―そのころの生活は、おそらくそまつな家に住み、石や木でつくった不便な道具で狩りょうとし、海に出たりして不安な生活を続けていたことと思われる。気流・気温状況のもっともすぐれた住宅地区として発展していく朝日ケ丘にある、はるか石器時代の遺跡は、すべて過ぎ去った時・過ぎ去った日の思い出の遺跡であるとともに、現代につながる大むかしの人々のたえざる生活への前進を感じさせてくれる。

―おわり―


発見当時の遺跡周辺

燃えないゴミの収集予定

オルゴールをならしています

町名	3月	4月
宮川	18	18
精道	18	18
若宮	18	1・15
小槌	5・19	2・16
宮塚	5・19	2・16
茶屋	9・23	6・20
大桝	6・20	3・17
川西	7・21	4・18
津知	7・21	4・18
公光	6・20	3・17
春日	8・22	5・19
平田	8・22	5・19
浜芦屋	11・25	8・22
西蔵	11・25	8・22
浜芦屋	12・26	9・23
松浜	12・26	9・23
呉川	13・27	10・24
竹園	13・27	10・24
伊勢	14・28	11・25
大東	14・28	11・25
南宮	15・29	12・26
川鉄アパート	15・29	12・26
山手	11・26	10・26
月若	8・25	8・24
山芦屋	7・22	9・25
西山	7・22	9・25
東芦屋	12・27	11・29
東山	12・27	12・29
松ノ内	13・28	15・30
船戸	13・28	15・30
三条南	8・25	8・24
大原	14・29	16
西芦屋	8・25	8・24
清水	15	2・18
前田	15	2・18
親王塚	9・23	6・20
翠ケ丘	18	3・19
岩園	18	4・22
上宮川	5・19	5・23
業平	5・19	5・23
楠	5・20	5・23
朝日ケ丘	16・30	13・27
六麓荘	16・30	13・27
三条	6・21	1・17

ペールかんは早くしまおう

道路にペールかんがころがって交通事故の原因になったり、犬のおもちゃになっています。ペールかんは早くしまってください。